

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【公開番号】特開2002-236469(P2002-236469A)

【公開日】平成14年8月23日(2002.8.23)

【出願番号】特願2001-32668(P2001-32668)

【国際特許分類】

G 09 G	3/30	(2006.01)
G 09 F	9/30	(2006.01)
H 01 L	27/32	(2006.01)
G 09 G	3/20	(2006.01)
H 05 B	33/08	(2006.01)
H 01 L	51/50	(2006.01)

【F I】

G 09 G	3/30	J
G 09 F	9/30	3 6 5 Z
G 09 G	3/20	6 1 1 H
G 09 G	3/20	6 2 4 B
G 09 G	3/20	6 4 1 E
G 09 G	3/20	6 4 1 G
H 05 B	33/08	
H 05 B	33/14	A

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月5日(2008.2.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 1画素について、複数データラインからのデータでオンオフされる複数の駆動トランジスタと、この複数の駆動トランジスタにそれぞれ対応して設けられた複数の有機EL素子を有し、

前記各駆動トランジスタはトランジスタサイズが異なるとともに、オンするトランジスタの数を制御して、各画素におけるオンするEL素子の数を異ならせることにより、各画素の発光量を制御して階調表示を行う有機EL回路。

【請求項2】 請求項1に記載の回路において、

1画素内の前記複数のEL素子の発光面積を互いに異ならせることを特徴とする有機EL回路。

【請求項3】 請求項1または2に記載の回路において、

各画素の駆動トランジスタの駆動時間を複数のサブフィールドに分け、各サブフィールドにおけるオンオフを制御することで、各EL素子のオン時間を制御することを特徴とする有機EL回路。